

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム シルバ・ピアーズ 愛
日付	平成19年1月15日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります！)	

外部評価の結果

<p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>職員の笑い声で明るい雰囲気を作っているグループホームという印象でした。職員は楽しいという気持ちが行動に何われ、楽しい職場環境を保つんだという姿勢を感じました。そのような気持ちを持っているので、職員間の関係も大変よく、職員からの意見が良く出ていました。また建物の構造上、見守りが多少しづらい場所もありますが、そこは職員間のしっかりとした連携で見守りが十二分に発揮されていました。</p> <p>代表者は毎日、顔を出しています。職員との意思疎通も出来ているようです。代表者は管理者に介護に関しては任せていますので、ユニットごとの管理者は責任も持って介護に当たっています。</p>
<p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <p>入居者の中には少し怒りっぽくなる人も見受けられました。施設の空間が狭い事がストレスの原因がもしも、出来るだけ開放的な感覚や、外に出る機会を増やしていればよりいいのではないのでしょうか？</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	(記述式で回答) グループホームの理念は「笑顔とチ・ムワ・ク」「限りなきプラス思考」「あきらめから希望へ」です。職員全員が笑顔で楽しい雰囲気の中、利用者として接したいと思っています。健康維持に気をつけ、入居者が健康でいられるように往診を毎日お願いしています。歯科医の往診も週1回行い、歯の健康にも気を付けています。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 職員はいつも笑顔で対応しています。要望があればその都度聞いています。帰宅願望が見られたら一緒に外出して、話を聞いています。入居者から話が出やすいように常に話しかけています。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にしたい整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 入居者との会話を重視しています。また何が出来ることが把握し、できることはしてもらっています。そしてプライバシーの保護のために、入居者が居室に入ったときは一人の時間を大切に尊重し、見守りを重視するようにしています。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	問題が発生した時は職員全員で検討し、今後の方針を決め、介助にあたっています。職員間の意思疎通がたいへんよく出来ています。		